

2013年度日中韓言語・文化に関する国際学術シンポジウム

平成25年10月4日(金)、2013年度日中韓言語・文化に関する国際学術シンポジウム(4号館

415教室、14:40~17:50)を実施しました。



日 時 : 平成25年10月4日(金) 14:40~17:50

場 所 : 4号館 415R

報告者 : 「中国語文と日本語文における漢字機能の異同」

于 日平(北京外国语大学教授)

「(動詞)なそうだ」と「(動詞)なさそうだ」に関する使い分け

—韓国語母語話者に対する日本語教育の観点から—

安 平鎬(韓国誠信女子大学校教授)

「漢語に由来するオノマトペの韓日両言語での定着過程と現状」

権 景愛(韓国外国語大学校教授)

「外国資料と日本語史の研究 —中国資料を中心に—」

蔣 垂東(文教大学教授)

コメンテーター：馬小兵(北京大学)、徐滔(北京外国语大学)、

津留崎 由紀子(文教大学兼任講師)

阿川修三・磯山甚一・長谷川清 (文教大学)



平成 25 年度 第 1 回定例研究会

日 時 : 平成 25 年 11 月 27 日 (水) 16:20~17:50

場 所 : 3 号館 3303R

報告者 : 「日・中・英語の結果構文とその習得について」

本学大学院言語文化研究科 2 年生 四谷 厚子

「第二言語学習者の形態素習得研究の発展 :

3 人称単数現在-s と複数形-s の使用から」

文学部非常勤講師 渋谷 真由美

平成 25 年度 第 2 回定例研究会

日 時 : 平成 26 年 2 月 12 日 (水) 16:20~17:50

場 所 : 4 号館 436R

報告者 : 「明治期日本における大陸政策の展開と大陸浪人の活動

– 日清戦争期を中心に – 」

言語文化研究所準研究員 姜 瑛

「内面性と主体性の関与から見る心理動詞」

言語文化研究所準研究員 趙 仲

大学院付属言語文化研究所 2013年度 研究例会

ー世界の言語と文化について学ぶー

以下の要領で開催いたしますので、ふるってご参加ください。

報告者：「日・中・英語の結果構文とその習得について」

言語文化研究科 修士2年 四谷 厚子

「第二言語学習者の形態素習得研究の発展：
3人称単数現在-s と複数形-s の使用から」

文学部非常勤講師 渋谷 真由美

日 時：平成25年 11月 27日(水)

16:20～17:50

会 場：3号館・3303教室

主 催：大学院付属言語文化研究所

大学院付属言語文化研究所 2013年度 第2回 研究例会

一世界の言語と文化について学ぶー

以下の要領で開催いたしますので、ふるってご参加ください。

報告者：「明治期日本における大陸政策の展開と
大陸浪人の活動－日清戦争期を中心に－」

言語文化研究所 準研究員 姜瑛

「内面性と主体性の関与から見る心理動詞」

言語文化研究所 準研究員 趙仲

日 時：平成26年**2月12日(水)**

16:20～17:50

会 場：4号館・436教室

主 催：大学院付属言語文化研究所